

平成 年 月 日

石狩市長 殿

申請者

所在地 _____

企業名 _____

代表者 _____

理由書

当社は紳士用の高級革靴を製造、全国展開の小売店を中心に卸している。価格帯は2～4万円台であり、競合相手は主に欧州からの輸入品である。

今般の急激な円高を受け、取引先の靴小売チェーンは、欧州の高級ブランド品の売場面積を大々的に拡大し、当社への8月の注文は例年の80%となった。

取引先によると、海外の高級ブランド品が今なら安く購入可能と謳ったセールは好評を奏した模様で、9月以降も欧州ブランドの売場面積を更に拡張したいとの説明を受けており、更に受注が減少する見込み。

当社製品は品質にもデザインにも優れているが、為替に押されて値ごろ感が薄れており、新規の取引先開拓の営業努力は行っているものの、現時点では新規契約の獲得の見込みはたっていない。このような中、主要な卸先が輸入ブランドの売場面積の拡張を決めている上記の様な状況では、売上の状況が好転する材料が見当たらず、申請書においては8月と同程度の減少見込としたが、9～10月は更なる減少となる可能性も大きい。このままでは在庫が積み上がり手持ち資金が不足してしまうので、運転資金を手当てしたい。

下記①～④について、できるだけ具体的にご記載ください。

- ① 会社が営んでいる事業の内容
- ② 円高により会社が受けた影響、及び影響を受けた時期
- ③ 売上高（今後2カ月の見込みを含む）の減少程度、円高との因果関係
- ④ 資金繰りの状況や今後の展望